

苦しむ ダビデ

2026.7.22

聖書に学ぶ 49

Ⅱサムエル記 16～17 章

新聖歌 146・315

人に尊敬され、人の上に立っている人間が落ち目になり、大勢の見ている前で、さんざん酷いことを言われた場合、普通、その人はどのような反応をするでしょうか。

このとき、ダビデは酷い罵りを言いたただけ言わせ、止めさせませんでした。

彼は何を思っていたのでしょうか。また、この惨めなダビデを支え、助けたのはどのような人々だったのでしょうか。

今日の学びの要点

私たちの人生には良いときだけでなく、落ち目と思われるときがあります。私たちがどのようにそれを受け止めるかで、その後の展開が変わります。

主の前に悔い改めるだけでなく、自分を全て主に明け渡し、「みこころのままに…」と、ゆだね切って主に従うなら、主が見方になって下さいます。

I、落ち目のダビデ

(Ⅱサムエル記 16:1～6)

1、エルサレムから都落ちした、傷心のダビデに色々な人が近づいてきます。(Ⅱサムエル記 16:3～13)

①この時に恩を売って、上手く立ち回る人。

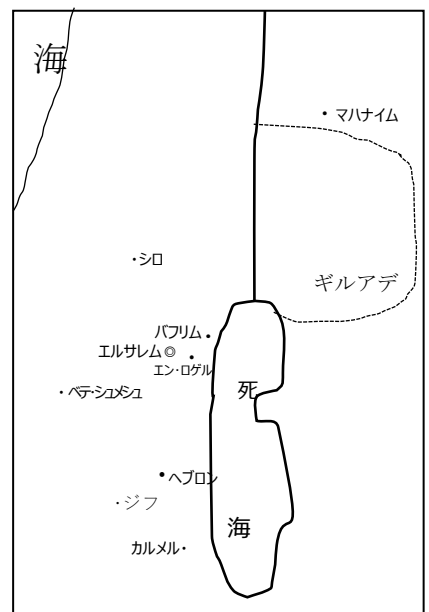
メフィボシテのしもべ、ツィバは食べ物を持ってきました。彼がダビデに言ったことは、本当でしょうか。それとも嘘でしょうか。

(Ⅱサムエル記 16:3～4、19:24～30)

②捕らえられないのをいいことに、なじり、その心をくじいて、陥れようと図る人。

(Ⅱサムエル記 16:5～13)

サウル一族のゲラの子シムイがダビデを呪っていますが、その他にどのような事をしましたか。



2、このシムイに、ダビデはやられるままになっています。

①ダビデは何と言っていますか。（Ⅱサムエル記 16:10）

②ダビデはシムイの呪いの言葉を聞いて、「主は私の心をご覧になるだろう」と言っています。どのようなことでしょうか。（Ⅱサムエル記 16:12）

③ダビデと私たちの主イエス様に共通する点はどこでしょうか。

- ・身近な人に裏切られた
- ・人々の前で酷^{ひど}い言葉でののしられている
- ・ののしられても、ののしり返さなかった（Ⅰペテロ 2:23）

Ⅱ、ダビデの祈りを聞かれる主

1、策略家アヒトフェルはアブサロムに何と進言したでしょうか。

- ・白昼、ダビデの側女が強姦される（Ⅱサムエル記 12:11 の成就）
- ・今夜直ぐに、ダビデを追撃し、ダビデを殺す（Ⅱサムエル記 16:12）

2、主は、ダビデの祈りに応えられました。（Ⅱサムエル記 15:31）

①主は、アブサロムの心にアヒトフェルだけでなく、フシャイに聞いてみたいという思いを与えられました。（Ⅱサムエル記 17:5）

②主は、皆の心にフシャイの進言の方が良いと思わせました。（Ⅱサムエル記 7:14）

3、主は、人々を用いて、ダビデを守られました。

- ・フシャイからの伝言 → ヨナタンとアヒマアツ → バフリムの女の人の助け
- ・ローマ 8：28 を読みましょう